

本村自治振興センターだより

7 2 7 0 6 2 3

あんしん

令和5年 1月号

迎春



本村郵便 CENTER



謹んで新春の
お慶びを申し上げます

新年あけましておめでとうございます
本年も昨年同様よろしくお願い致します

自治振興区長 横畑鐵幸

皆様お元気で穏やかな新年をお迎えの1月のお慶び
申し上げます。

昨年は12月末の寒波により大雪が降りましたが、お
正月からは穏やかで過ごしやすい天気が続いております。

世界ではロシアによるウクライナ侵攻で世界経済に
多大な影響を与え、物価高騰による市民生活も厳しさ
がまし、不安が増大しています。また、新型コロナウイルス
感染症も終息が見えず、庄原地域でも連日、多くの感
染者数が発表されています。私たちは引き続き基本的な
感染対策を行いながら、「感染しない」「感染を広めない」
ように努め生活しましょう。振興区でもこれ以上の行事
の中止は本意ではありません。以前の活気を取り戻すた
めにも、地域の皆様の意見を聞き、協力し合いながら進
めていきたいと思えます。皆さんが安心して暮らしても
らえるよう頑張っていきますので、本年もどうぞよろし
くお願い致します。

最後に皆様方の健康とご多幸をお祈り申し上げます。

令和5年1月



森林を守り育てることに
役立つ紙を使用しています。

抽せん日1月15日 / お年玉のお渡し期間1月16日～7月18日 / くじ番号を切り取らずに郵便局にお持ちください。

B0000組

お年玉

令和5年

000000



ふれあい給食

お正月を迎え、ふれあい給食を作ってください、配食して下さるボランティアさん方が笑顔で挨拶を交わされていました。ボランティアさん方も、受給者さんも、皆さんお互いに良い年になるといいですね。

野菜たちも冬の寒さに耐えつつ、おいしく調理してくれるのを今か今かと待っています。冬野菜は薬物が中心となりますが、秋に収穫し保存していた穀類などを上手に使い、おいしいお弁当を作ってくださいました。

見た目にも楽しいので、皆さん眺めては「いいなあ〜」と舌鼓^{しつぷり}しながら堪能してみてください(^^)

12月21日(水)



12月22日は冬至なので、南瓜を使った献立にしてくださいました。

大根めし、野菜の煮合わせ、ほうれん草のゴマ和え、かぼちのサラダ、鶏むね肉の照り焼き、かぶの酢の物、きんとん、キウイ、りんご、漬物(5種)

1月11日(水)



赤飯、ほうれん草の白和え、コンニャクとごぼうのきんぴら、大根の生酢、梅の甘露煮、かき揚げ、鶏のから揚げ、厚焼き卵、茹でかまぼこ、栗きんとん、みかん、漬物(3種)



『つくばねの花』
～こんにゃく作り～

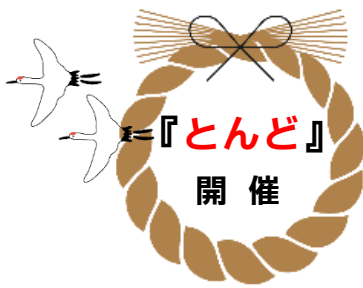
昨年末最後の教室となりました。女性陣によるこんにゃく作りですが、ベテランさんばかりで手際よく進められました。

初めて見る古いタイプのミキサーの登場や、いろいろな機材が揃っていることに感動し面白かったです。

作業は切る→煮る→皮をむく→ミキサーにかける→炭酸で練る→型へ入れる→茹でるの工程でしたが、皆さんそれぞれ役割分担をして流れ作業で進めておられました。今年は唐辛子を入れたコンニャク作りもあり、味のレパートリーが広がりました。これで美味しい年末年始が迎えられたはずです!

次は味噌作りをされる予定なので、また次回その様子をお伝えできればと思います。





『とんど』 開催

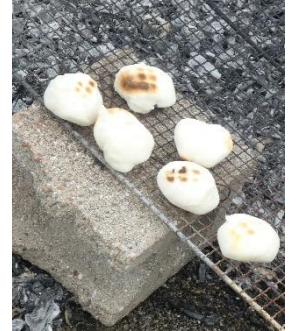
新年最初の地域行事は恒例の「とんど」となりました。

前日はあいにくの雨で、準備諸々できるか微妙な所でしたが、どうにか天気も持ちこたえ当日を迎えることができました。運も味方につけ煙とともに神様を天まで見送り、福を得られたことでしょう。無病息災、家内安全の御利益がありますように。

本村地区



年男くんの点火でとんどが始まりました。彼は半袖 T シャツ姿ですが寒くないと元気な男の子でした!



お餅を焼くのも顔が熱すぎて、皆さん四苦八苦しておられました(笑)

上谷地区郷



下から上まで一直線に燃え広がって迫力があります。



やっぱり最後は餅焼きで締めくくりですね。

地愛



おじさんたちの奮闘

月貞寺-ず(s)

あちこちで箱罾やくり罾にイノシシがかかり、解体作業や業者へ持って行く運搬作業に勤しんでおられる方が増えました。1日に5、6匹かかることもあり、解体するのも大変のようです。川端を歩いていると、血抜きのためイノシシが川にダイブしている姿を目にすることがありますが、一瞬ドキッとしますよね(๑_๑) この時期のイノシシは脂がのっておいしいので、解体されジビエとしてイノシシ肉の好きな方へ届くことを願います。害獣対策としても、とてもありがたいのでこれからも頑張ってください。



第75回 鈴木三重吉賞 入選

1月5日(木)の中国新聞に掲載された、第75回鈴木三重吉賞に本村の児童(峰田小)が多く選ばれました。新年よりとても喜ばしい出来事を地域の皆さんと一緒に喜び、子ども達の頑張りや成長を見守られればと思います。掲載させていただきました。

小学校がなくなり、子ども達の姿が見られなくなり寂しいという声を時折聞きますが、少しでもこうした機会に名前や頑張っていることを知っていただけたら幸いです。

特選

詩の部 2年 中村 咲希さん「これからのわたし」

優秀賞

詩の部 1年 田邊 璃奈さん「わたしのたのしみ」

4年 伊達 竜斗くん「転校生と友達になった」

6年 中村 一希くん「背中をおされて」

佳作

作文の部 1年 保村 燈さん「しょうぎをしたよ」

詩の部 3年 上間 秋陽くん「バロン」

5年 芥川 麻央さん「鏡と背比べ」

特選、優秀賞作品は中国デジタルで1月下旬頃に掲載されるそうです。



広島県出身の児童文学作家、鈴木三重吉にちなみ、中国地方の小中学校を対象に作文と詩を募り入賞、入選者が選ばれました。応募総数は作文 3352 点、詩 2375 点の中から選ばれています。特選は作文・詩ともに各 7 点、優秀賞はともに各 21 点、佳作は作文 88 点、詩 91 点選ばれています。



スズメの誤算

(青竜)田邊宅より

12月23日に大雪が降り、寒さを凌ぐ為にスズメが団子になってお堂の前の木にとまっていた。人が近くを通ったことで慌てて逃げたせいか、事務所の横にあるシャッターに激突して脳震盪をおこしたスズメがいました。救助してタイヤの上に避難させていましたが、しばらくすると無事仲間の元へ飛んでいきました(ヒヤヒヤ)



皆さんもこの時期は雪や氷による事故には気を付けてくださいね。

最強の寒波襲来



12月23日に寒波の影響で大雪となり、ここ本村・上谷でも積雪 60 cmとなりました。道路の雪もすごく、24日には至る所で車の事故やトラックが坂道を登れず立ち往生しているところを見ました。クリスマスや年末前でどうしても買い出しに行かないといけなかったという方が結構いらっしゃいましたが、地元の方は何事もなくよかったです。ケガや体調不良には気を付けてお過ごしください。



お知らせ



センター内で Wi-Fi(無線 LAN)が
使えるようになりました

通信制限を気にすることなく安定した高速通信でインターネット接続が可能になります。

ご利用の際には、使用端末(スマートフォンや PC)にてパスワードの入力作業が必要です。一度登録すれば、あとはセンターにお越しの際に自動接続されますので、いつでも Wi-Fi が使用可能となります。

追記 PC やスマートフォンなどの簡単な操作方法であれば職員で対応できる場合があります。遠慮なくお声掛けください。

- パスワードと QR コードを各教室の黒板へ掲示しております。
- 登録方法がわからない場合は、職員へお声掛けください。お手伝い致します!(^v^)



「農業用確定申告」「市・県民税申告書」の書類を設置しています

農業や酪農をしている方には毎年提出しなければならない確定申告の時期が近づいてきました。センター事務所に資料や必要書類を置いてありますので、必要な方は取にお越しください。

- 農業所得 収支計算書の手引き
- 農業所得 収支計算書の手引き(畜産農家用)
- 農業所得 月別集計表
- 市・県民税 申告書
- 市・県民税 申告書の書き方
- 申告相談受付日程表

申告・納税期間は 2023 年(令和 5 年)2 月 16 日(木)~3 月 15 日(水)までです。

本村・上谷の申告相談受付日は下記のとおりです。

日付	時間	地区
2月17日(金)	午前8時30分~11時30分	上本
	午後13時~16時30分	下本・上谷
2月20日(月)	午前8時30分~11時30分	中本

e-Tax(国税電子申告・納税システム)を使うと自宅からも申告できます。

本村デイホーム 援助員および送迎員の募集をしています

毎月第3月曜日(7・8・9月は第2月曜日/1月・2月はお休み)に本村デイホームをよもやま館にて実施しています。高齢化や体調の変化などにより、援助員ならびに送迎員をしてくださる方が減り、運営が難しくなっています。地域の方で手伝ってみてもいいと思われる方がいらっしゃいましたら、是非、ご協力をよろしくお願い致します。(実施時間は午前9時30分~午後13時30分まで。昼食(お弁当)をはさみます。)詳しくはセンターへお問い合わせください。

癸卯年の運勢

2023年は十干=^{みづのと}癸、干支=^う卯 癸卯年 となります。

癸は順序でいえば最後にあたり、一つの物事が収まり次の物事への移行をしていく段階。また、卯のうさぎは茂という時期で、繁殖する増えるという段階にあたります。その両方を備えた癸卯は、去年までで様々なことの区切がつき、次へ向かっていく、そこに成長や増殖といった明るい世界が広がっていくとされています。

十二支にはそれぞれ守護の仏様がついており、卯年の守り本尊は文殊菩薩です。「三人寄れば文殊の知恵」という言葉からもわかるように知恵や才能の仏様です。文殊菩薩の守護を得ている卯年の人はその才覚で成功すると言われています。卯年の人は何か新しい習い事を始めたり、資格試験に挑戦したりすると良い結果が得られるかもしれません。

★幸運な月 3月 7月 10月 11月 ★不運な月 9月
★ラッキーカラー 朱色・黄金色

ぶち豆知識

干支について知ってる？

本来は十干と十二支の2つを組み合わせた六十干支を干支と呼んでいました。そして干支の本当の意味は農業に関する暦のことを表していたようです。天候や季節に関する出来事は大変重要なもので、人々は誰にでもわかるように雨や嵐の予報を知らせるため暦を定め、これを干支としたようです。十干と十二支を組み合わせて60通りになりますが、暦や方角(月・時刻・方位)を表すのにも使われていました。十干は10日間をひとまとめにして一句とし、十干が3つ集まると一月になると考えられていました。本来は12ヶ月の順番を表していましたが、時代とともに12年を一区切りとして使われるように変わりました。ちなみに十二支は動物ではなく、季節に従って植物が変化していく様子を表す「滋・紐・演・茂・伸・巳・件・味・身・老・脱・核」がもとでした。生き物に当てはめたのは文字を覚えるのが難しかった農民たちが覚えやすいようにと考えられたとのことです。ちなみに、タイやベトナムでは4番目に猫が、韓国では12番目が豚になっているようです。アラブなどはライオンやラクダが干支として使われているようで、国別で違うのもおもしろいですよね。

もうすぐ節分 今年の恵方は!?

2月3日(金)が今年の節分の日です。気になる恵方の方角は →→→ 南南東
歳徳神様の巡回地が毎年変わるので、ご利益があるように方角を確認して迎えましょう(^ ^)



おくりもの

つぎの方より本村地区社会福祉協議会へご寄付をいただきました。

藤岡 秀喜 様 (故 藤岡 正男 様・横呂)

ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

お助けネット

木の伐採

1件

発行元 庄原市本村自治振興区

発行日 2023年1月20日

住所 〒727-0623

庄原市本村町 1234-1

TEL 0824-78-2743

MAIL hon.jichi@gmail.com

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。

新年のお慶びを申し上げます。

さて、今年は癸卯年となり、運勢から見ると、今までの数年間から大きく飛躍し、私たちの生活が大きく向上する年になるようです。「物事の始まりと終わり」という傾向が反映され、コロナからの回復の兆しが見え始めるといいのですが。

小さなことでも共に喜び合い、明るく良い年になるよう願っております。

どうぞ本年もよろしくお願い致します。 振興区一同より

HAPPY
2023
NEW YEAR